

# 住友商事は企業の社会的責任を果たせ！ フィリピン・スミフル労働者に連帯を！

## 住友商事本社前抗議行動

5月28日（火）午後6時30分から

- \* 呼びかけ：アジア共同行動（AWC）首都圏
- \* 住友商事本社へは東京メトロ「大手町駅」A5 出口から徒歩3分ほど（裏面の地図参照）



フィリピンのミンダナオ島でバナナの生産・輸出に係る住友商事系列の日系企業「スミフル・フィリピン」で、このかん深刻な労働者の権利侵害・人権侵害および激しい弾圧問題が起こっています。

正規職化などの要求を掲げて昨年10月1日にストライキを開始したスミフル・フィリピンの労働者に対して、軍隊を使ったストライキの強制排除、労働組合のリーダーたちに対する殺人と殺人未遂事件、放火と放火未遂事件など深刻な事態が次々と起こってきました。海外進出日系企業下での現実です。

当該労組 NAMASUFA（スヤパ農園労働組合）の約930人の労働者たちは、バナナの梱包工場があるフィリピン・ミンダナオ現地でたたかいを続けると同時に、昨年11月下旬からはマニラに抗議キャンプを設営し、現在も100人以上がマニラに残って抗議活動を続けています。しかし、スミフル・フィリピンは、不当にもストライキに立ち上がった組合員を懲戒解雇処分とし、今日まで労働者の正当な要求を無視し、誠実な対応をまったくしていません。

「スミフル」は日本へのバナナ輸入の約30%を占めるトップブランドのひとつです（「甘熟王」や「スミフルバナナ」など）。しかし、そのバナナはフィリピンの労働者のあまりにも過酷な条件の下でつくられています、

住友商事はスミフル・フィリピンの直接の親会社であるスミフル・シンガポールの大株主であり、系列会社において労働者が直面している過酷な状況や労働者の権利を無視した経営の在り方を改善するよう働きかける責任があります。たたかうスミフル労働者に日本から連帯を届けましょう！



## アジア共同行動（AWC）首都圏

【連絡先】東京都港区新橋5-17-7 新橋小林ビル2階 全国一般労働組合全国協議会気付  
【Email】[awc.sec.21@gmail.com](mailto:awc.sec.21@gmail.com) 【Website】<http://www.awcjapan.org>



## ■ ストライキに立ち上がった労働者たち

フィリピンのコンポステラ・バレー州（ミンダナオ島）でバナナ農園を経営するスミフル・フィリピン（住友商事系列）の労働者約930人（女性540人・男性390人）は、従業員の正規職化や福祉手当の支給などを要求して、昨年10月1日より同州に11あるバナナ梱包工場のうち7箇所を封鎖するストライキを開始しました。

## ■ 軍隊を使った弾圧や組合員の暗殺事件

このストライキに対して、10月11日、フィリピン国軍などを動員した暴力的な強制排除が行われ、多数の負傷者が発生しました。その後、経営はストライキに参加した労働者たちを懲戒解雇処分とします。しかし、問題はそれだけではありませんでした。10月31日には「何者か」による組合員の暗殺事件、11月11日には別の組合員に対する同じく「何者か」による暗殺未遂事件が起きました。また、12月15日には労組委員長宅および労組事務所への放火事件（全焼）が起っています（それ以前にも放火未遂事件が発生）。法律で保障された労働者の正当な要求と行動に対して、このような信じがたい弾圧が起きているのです。

## ■ たたかい続けるスミフル労働者

そもそもの問題はスミフルが長年にわたって労働者たちを低賃金・長時間・非正規雇用という過酷な労働条件で搾取し、労働組合を認めず、一貫して交渉に応じてこなかったことにあります。そうした中で、スミフル労働者はついにストライキに立ち上がったのです。それに対する回答が前述したような激しい弾圧でした。しかし、スミフル・フィリピンの労働者たちは、そのような弾圧に屈することなく、バナナの梱包工場やプランテーションがあるミンダナオ現地でたたかいを続けると同時に、昨年11月下旬からは問題を広く訴えるべくマニラに抗議キャンプを設営し、現在も100人以上がマニラに残ってたたかいを訴え続けています。ストライキの開始からすでに半年以上が経過し、一刻も早い問題解決が求められています。

## ■ 住友商事は責任を果たすべき

「スミフル」（旧住商フルーツ）は2012年までは住友商事の明確な子会社でしたが、その後会社分割と資本関係の再編がなされ、現在では、住友商事は公式には系列の投資会社を通してスミフル・フィリピンの親会社であるスミフル・シンガポールの株式の49%を保有するという関係になっています。これをもって住友商事は、「マイノリティー株主なので他社の判断については答えられない」といった態度をとり続けています。しかしそれは、まったくの欺瞞であり、責任逃れにすぎません。住友商事には少なくとも、大株主であり、実際的な系列会社において労働者が直面している過酷な状況や労働者の権利を無視した経営の在り方を改善するよう働きかける責任があります。

## ■ 日本の労働者の課題として

これは日系進出企業下で起っている問題であり、フィリピンの問題ではなく、日本の問題です。困難な状況のなかでたたくスミフル労働者への私たちの連帯の声をぜひ行動で示そうではありませんか。



スミフル・バナナのボイコットを！



住友商事本社の地図（大手町プレイス イーストタワー内）